

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 栃木県栃木市
本事業の担当部局名 総合政策部総合政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		栃木市出会いの場創出支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度
総事業費(A)(円)		5,940,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0	差引額(A-B)(円)	5,940,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		5,940,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	5,940,000	0	0	0	0	5,940,000	
	対象経費支出予定額	5,940,000	0	0	0	0	5,940,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 令和2年3月に第2期の「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した際のアンケート調査では、未婚者の80.7%が将来結婚する意思があると回答しているが、結婚しない理由として「異性との出会いがない」「経済的な理由」が上位を占めている。 また、合計特殊出生率については、令和4年で1.09と、全国(1.26)や栃木県(1.24)と比較し、低い状況にある。現在の日本における人口置換水準と比較すると、本市の合計特殊出生率はかなり低い状態にあり、対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 本事業については、「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標に位置づけられ、策定時のアンケート調査では、本市の独身者の結婚願望は80.7%、希望する子どもの数は1.8人となっており、何らかのきっかけがあれば好転していく状況にある。そのため、本事業を開始し継続的に出会いの場を創出していくことにより、晩婚化及び少子化の抑制を図る。					

	番号	項目	内容
個別事業の内容	1	婚活イベント、スキルアップセミナーの開催	結婚の希望を叶えられるよう、出会いの機会の場を提供するため、委託により次のとおり婚活イベントとスキルアップセミナーを開催する。 イベント・セミナーの開催にあたって、結婚支援センターの登録者への周知、参加を促すとともに、イベント・セミナー参加者に対して結婚支援センター、マッチングシステムへの登録案内、イベント・セミナー開催後に結婚相談員による個別相談の機会を設ける。 ○バスツアー婚活 ・参加予定者数(定員):20人(男女各10人×1回) ・内容:いちご狩り、市内をめぐるバスツアーなど ・対象:おおむね20代～40代の独身者 ○メタバース婚活 ・参加予定者数(定員):20人(男女各10人×1回) ・内容:仮想空間において、内面を重視した出会いの場を提供 ・対象:おおむね20代～40代の独身者 ○体験型イベント(年4回) ・参加予定者数(定員):10人(男女各5人)×4回 ・内容:共通の趣味や体験イベントを通じた出会いの場を提供 ・対象:おおむね20代～50代の独身者 ○女性向けセミナー ・スキルアップセミナー2回(バスツアー婚活、メタバース婚活前に実施) ・参加予定者数(定員):10人(10人×2回) ・内容:会話やメイクの仕方など ○男性向けセミナー ・スキルアップセミナー2回(バスツアー婚活、メタバース婚活前に実施) ・参加予定者数(定員):10人(10人×2回) ・内容:会話や身だしなみ講座など ○周知・広報について ・チラシ配布、市ホームページ、専用特設サイト、SNS(Instagram、エックス(旧_ツイッター)、フェイスブック、ラインなど)
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 1月から2月にかけて事業を実施する予定	

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	第2次栃木市総合計画前期基本計画における目標 合計特殊出生率1.24(令和2年度)→上昇(令和9年度)			上昇(2027年)	1.09(2022年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.09(2022年)	
	婚姻件数		件	483(2023年)	
	婚姻率			3.12(2023年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	スキルアップセミナー参加者数	人	40(R7年度)	---
	②	イベント参加者数	人	80(R7年度)	---
	③	結婚支援センターへの登録促進数	人	80(R7年度)	---
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	セミナー受講後、婚活に対し自信がついた参加者の割合	%	20(R7年度)	---
	⑤	引き合わせ成立者数	組	5(R7年度)	---
	⑥	センターへの相談者数	人	1(R7年度)	---
	⑦				
	⑧				